

えりもしやくなげ



発行者 教育長 川上松美 (代)01466-2-2525

http://www.town.erimo.lg.jp/section/

kyouiku/sg6h94000000pqh.html

学校休業とICT【学習動画配信】 (えりも小の実践～学校からの情報提供)

○えりも小学校では、休業明けの授業をスムーズに進め理解を深める目的で、予習に重点を置いた動画(YouTube)の作成を始めました。

○動画配信のアドレスは、学校メールで保護者宛へ送付。動画は本校児童への限定公開とし、アドレスのSNS等への拡散はご遠慮いただくよう周知しました。

○動画の内容に合わせた学習解説プリントもホームページに掲載し、そのプリントを使いながら学習すると、より効果的になるよう工夫。動画アクセス平均数は「各学級の人数×3～6回」程となっており、児童1人が複数回視聴している実態があります。児童も興味・関心をもって動画を観たことで、よく内容を理解できていたとのこと。実際に学校再開後の学習では、動画で予習した分、理解や定着に効果がみられました。(担任が普段の学習の理解・定着と比較した感想より)

○ただ、この“予習に重点を置いた”動画作成は、準備や撮影、編集までの作業が膨大で、休業期間中であるからできたことであると考えます。そこで本校では、今後の休業等にも対応できたり、持続可能な取組となるよう、

新たな動画配信方法や内容を検討しました。

【4年生「小数のたし算」の動画】



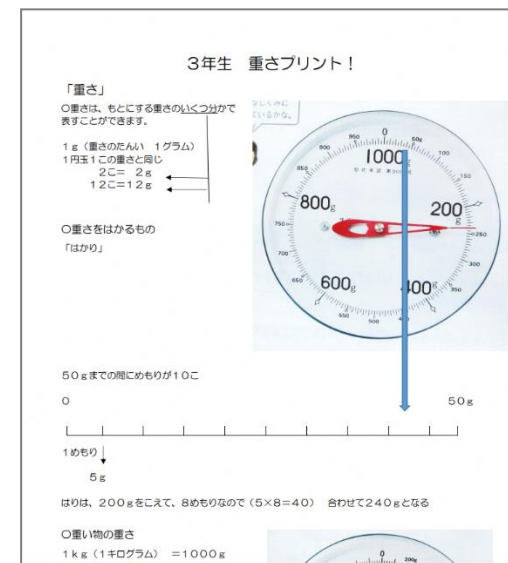
○まず動画内容ですが、動画撮影の負担を軽減するため、教師自身が授業(教師の説明や解説等)をしている姿(様子)をタブレット等で撮影しておくこととしました。そうすることで、単元の重要なポイントの説明が動画として残るとともに、動画配信のためだけにわざわざ時間をとって録画をする必要がなくなります。撮影した動画はそのまま配信せず、ある程度授業のポイントになっている部分だけを切り取って編集し、配信します。

○また、配信方法は、日高教育局のICT活用事業によるクラウドサーバーを活用するなど、児童がいつでもその動画を観ることができるように工夫しています。

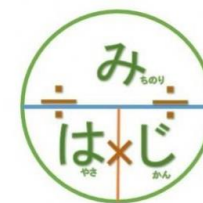
○今後は、一人一台端末を活用し授業動画を視聴させたり、宿題の配信もしたりするためにも、自宅への持ち帰りを想定したソフト、ハード面の整備が必要であります。持ち帰りを前提とした整備を進めておくことで、今後の休業時への対応や、普段の欠席時の対応、

不登校の子どもへの対応が可能となっていくと思います。

【動画で送信された学習プリント】



5年生 単位量あたりの大きさ



👉 ポイントはドラえもののすず!
求めたいところをかくすと、公式わかるよ!
自分で書けるようになろう!

練習問題

①120kmを6時間で走る自転車の時速

式

答え

②分速400mの馬が10分間に進む道のり

式

答え

教育ICT推進で留意していること

○現代、情報通信技術（ICT）が急速に発達する中で、学校においては、国の方針としての情報通信ネットワーク（GIGAスクール構想）がスタートし、その活用の準備が進められています。

○これは、教育におけるICTを基盤とした先端技術等の効果的な活用を図ろうとするもので、子供たちを誰一人取り残すことのないよう、公正に個別最適化された学びの環境を整えようとするものです。

○えりも町では、このことを受けて、現在、各小・中・高の情報通信ネットワーク環境（校内LAN）を整備しているところです。

○ここで、留意しなければならないことは、新しい教育機器を活用する際に、それがどのように児童生徒の学習に役立つ手立てとして取り入れられるかということです。

○このようなことから、当町では「教育ICT推進委員会」を立ち上げ、研究を深め町内の先生方に広めていくことにしています。

○なんとと言っても、教育の原点は、教師自らが子供たちの姿をしっかりと見取り、直接、指導に当たることです。

○そのことを見失うことなく、新しい時代に対応できる情報通信環境を、個に応じた指導の工夫として位置付けることが大切です。その指導の責任の一端も教育委員会にあります。有効活用を忘れて「・・ありき」になることなく、『協働の学びと個別化の学び』のバランスをとり、今後の教育を進めてまいります。

○本年度、次のようなコロナ対策やICT関連やコロナ対応の機器等が入っています。

学校名	配置される教育機器等
笛舞小学校	プロジェクター、サーキュレーター付扇風機、スクリーン、書画カメラ、クロームキャスト、ホワイトボード、ハンズフリー拡声器 など
えりも小学校	プロジェクター、クロームキャスト、スクリーン、加湿空気清浄機、サーキュレーター付扇風機 など
東洋小学校	加湿空気清浄機、サーキュレーター付扇風機、非接触型体温計
えりも岬小学校	プロジェクター、クロームキャスト、スクリーン、加湿空気清浄機、サーキュレーター付扇風機、非接触型体温計
庶野小学校	プロジェクター、サーキュレーター付扇風機、スクリーン、クロームキャスト、ホワイトボード、サーキュレーター付扇風機、非接触型体温計
えりも中学校	プロジェクター、クロームキャスト、スクリーン、サーキュレーター付扇風機、非接触型体温計
えりも高等学校	クロームブック（18台）、非接触型体温計、サークルレーター、加湿器、生徒用椅子、webカメラ・スピーカー

※クロームブック（端末）が全校に入ります

日高管内の校長大幅交替期 令和2・3・4年度で8割近くの校長が替わります

○各学校においては、コロナ禍の中で感染防止・予防の対策を施しながら子供たちに『学びの保障』を確保し、全教職員一丸となって教育活動を推進しています。このことに対し心から感謝しています。

○さて、令和三年度も近づき人事の季節とな

りましたが、日高管内の校長は令和2年度から4年度の3年間で少なくとも7割が退職し、さらに他管への転出も加えると8割に近い大幅な交替期を迎えます。

○普通、組織は3割程度の入替えによって新陳代謝し継続されていくことが望ましいですが、様相が変わることから、管内全体でこのような状況を踏まえて組織の機能強化を図ることが急務となっています。

○一方、学校は、小学校から順次始まっている新しい学習指導要領への対応、さらに、コロナ禍の中での「学びの保障」、GIGAスクールへの対応等、これまでに経験のない国全体の動きに合わせた学校経営が重くのしかかっています。まさに、これらの対応は校長の手腕の如何によって決まります。

○このような中で、教育委員会としても、これまで以上に校長とのコミュニケーションを大切にするとともに、一校一校が地域学校として校長のリーダーシップのもとで適切に経営されるよう連携を図ってまいります。

～管内の学校数と校長～

（令和3年度）

町名	小学校数	中学校数
日高町	4	4
平取町	5	2
新冠町	2	1
新ひだか町	6	3
浦河町	4	3
様似町	1	1
えりも町	4	1
合計	26校	15校